

様式第2(第9条関係)

政務活動費成果報告書

令和5年10月16日

犬山市議会
議長 柴田 浩行 様

議員名 鈴木 伸太郎

下記のとおり、出張の成果を報告いたします。

(1) 年 月 日	令和5年 10月 13日(金)
(2) 場 所	千葉市 幕張メッセ
(3) 形 態	会派() : その他(鈴木のみ)
(4) 内 容	別紙
(5) 成果・提言	別紙



出張報告 令和5年10月13日(金) 千葉市 幕張メッセ

全国規模の展示会2件(農業関連・福祉医療関連)を訪問、情報収集を行った。

1. 農業 WEEK

私自身、犬山市の農業を福祉政策の一環としてとらえている一面があり、今回も経済政策としてではなく、福祉政策（高齢者の参画・障害者の参画・外国人の参画等による地域コミュニティづくり、健康維持等）の視点で情報収集を行ったが、現実は国の進める経営体の集約化・大規模化・IT化・DXなどのブースが多かった。

それでも、福祉政策として提案できる案件、除草作業の軽減対策、Eコマース、6次化、有機農業へのアプローチなどの情報は収集できた。

- ・省力化機材として、高齢者、障害者、女性でも操作が可能な農機具として、ネギ管理機、除草機などが出していた。また、除草に関しては、畦畔で西洋芝に転換して、背丈ほどの雑草対策から解放される商品があった。

- ・肥料の高騰化等を受け、液肥培養土、活力剤にも国産、環境配慮の全面に出した製品があり、ここ数年のトレンドを感じた。

- ・炭づくり製品がいくつか出展されていた。ほとんどは大がかりな設備だが、元々薪ストーブメーカーが出している製品、災害時に活用するハソリくらいの大きさの炭作成専用器具は有効、特に、犬山市内でも増える一方の竹の処理には、切る→炭化→再利用の流れが可能で、小さな農業には良好。

- ・シルバー人材センターのトマト事業の今後について、立て直しを依頼できるアドバイザーをあたったが、見つからなかった。

- ・出版ブースの農文協は小さな農業を志向、ここの書籍は犬山の農業に生かせる情報がかなりある。

- ・冒頭にも記入したが、生産現場においては、大規模化が奨励されている。IT化やドローンを使った施肥施薬の効率化もたくさんうたわれていた。また、施設園芸提案のブースも多く、それが異業種からの参入が目立つところに、現在の国内農業の可能性、課題などを感じ取った。

- ・6次化については、以前ほど出店は多くない。むしろ食品産業、食品流通の展示会の方が情報が多いかもしれない。そんな中、三重県の醸造メーカーによる農産物加工製品、芋の6次化などがあった。小規模で6次化をスタートさせるには有効。

- ・Eコマースも以前ほどではなく、出尽くした感じ。

- ・犬山市には直接関係ないが、直売所の運営システムで、直売所にありがちな、早期欠品、出荷物、出荷量の季節的偏り等を是正するソフトあり。店舗の効率化が図られれば、生産者直売所ともに利点あり。

- ・果樹の矮化栽培のブースが若干。まだ、大規模な果樹園でも取り入れているところは少ないが、高齢者や福祉関係の施設では広がりつつある栽培方法。新商品も出てきており、これ

には着目していきたい。

まとめ

小規模農業、農福連携を志向する立場としては、少し物足りない部分もあるが、経済優先なので致し方ない。獲得した情報の中から、省力化、効率化、施設園芸による儲かるスタイル、6次化などを研究していきたい。今すぐではないにしても、そのようなニーズが発生した際に、レスポンス良く対応できるよう、今後も収集した情報をプラッシュアップしていく。

2. メディカルジャパン

医療、介護、福祉関係の展示会。専門性が高い展示会ではあるが、市民の視点で情報収集を行った。

- ・LINEによる「お薬手帖」、自分で管理しなくとも、薬局からLINEに情報が入ってくる。
処方箋送信、問診票、服薬フォロー、薬相談、決済等、すべて可能。
- ・在宅訪問の業務負荷を軽減するソフト、特に薬歴についての製品。
- ・農福連携で、AB型多機能で障がい者の雇用の場を創出するFC展開の企業があった。
- ・外国人診療対策、多言語医療対策サービスのブースあり。犬山でどれくらい有効か研究必要。
- ・空き家対策として、空き家見守り、生前整理等を一括してサポートするサービスあり。
最近、犬山でも終活のくくりで葬祭業者が同じようなサービスを展開している。市民ニーズを聞き出し、必要ならば紹介していきたい。
- ・大規模病院と地域の診療所との関係性をうかがう機会があった。医療現場での患者の受け渡しの実情内情を知ることができた。今後制度が変わっていくのに対応するため、もう少し勉強していきたい。

以上